

## 正誤表

『肺癌診療ガイドライン－悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む－2018年版』第1刷（2018年12月1日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2019年5月15日

金原出版株式会社

### 記

頁	訂正箇所	誤	正	備考
205	レジメン Ⅳ期非小細胞肺癌 ドライバー遺伝子 変異/転座陽性	ALK 遺伝子転座陽性例 セリチニブ <u>750</u> mg/日 1日1回	ALK 遺伝子転座陽性例 セリチニブ <b>450</b> mg/日 1日1回	情報更新

以上

正誤表

『肺癌診療ガイドライン－悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む－2018年版』第1刷（2018年12月1日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2018年12月25日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正	備考
61	CQ4 解説 17 行目	また総合的評価では行うよう <u>強く</u> 推奨（2で推奨）できると判断した。	また総合的評価では行うよう <u>弱く</u> 推奨（2で推奨）できると判断した。	誤植
132	CQ40-1 推奨	地固め化学療法は行わないよう <u>提案</u> する。	地固め化学療法は行わないよう <u>推奨</u> する。	誤植
133	CQ40-1 解説 3 行目	また総合的評価では行うよう <u>強く</u> 推奨（1で推奨）できると判断した。	また総合的評価では <u>行わない</u> よう強く推奨（1で推奨）できると判断した。	誤植
150	樹形図タイトル	IV期非小細胞肺癌：ALK 遺伝子 <u>変異</u> 陽性 <一次治療>	IV期非小細胞肺癌：ALK 遺伝子 <u>転座</u> 陽性 <一次治療>	誤植
150	樹形図タイトル	IV期非小細胞肺癌：ALK 遺伝子 <u>変異</u> 陽性 <二次治療以降>	IV期非小細胞肺癌：ALK 遺伝子 <u>転座</u> 陽性 <二次治療以降>	誤植
150	樹形図タイトル	IV期非小細胞肺癌：ROS1 遺伝子 <u>変異</u> 陽性	IV期非小細胞肺癌：ROS1 遺伝子 <u>転座</u> 陽性	誤植
163	CQ54 解説 b, 4 行目	また総合的評価では行うよう <u>強く</u> 推奨（1で推奨）できると判断した。	また総合的評価では <u>行わない</u> よう強く推奨（1で推奨）できると判断した。	誤植
205	レジメン IV期非小細胞肺癌 ドライバー遺伝子 変異/転座陽性	EGFR 遺伝子変異陽性例 <u>(EGFR T790M 遺伝子変異陽性のみ)</u> オシメルチニブ 80mg/日 1日1回	<u>下線部削除</u>	情報更新
311	CQ16 解説 1～4 行目	ニボルマブは既治療の日本人（一次治療後 24 人、および二次治療後 10 人）を対象にした MERIT 第 II 相試験において、組織型にかかわらず ORR 29%、 <u>MST</u> 6.1 カ月、6 カ月生存率 85%であった <sup>15)</sup> 。また、ニボルマブは海外の既治療例（一次治療後 33 人、および二次治療後 1 人）を対象にした NivoMes 第 II 相試験において、組織型にかかわらず ORR 24%、 <u>MST</u> 2.6 カ月、6 カ月生存率 74%であった <sup>16)</sup> 。	ニボルマブは既治療の日本人（一次治療後 24 人、および二次治療後 10 人）を対象にした MERIT 第 II 相試験において、組織型にかかわらず ORR 29%、 <u>PFS 中央値</u> 6.1 カ月、6 カ月生存率 85%であった <sup>15)</sup> 。また、ニボルマブは海外の既治療例（一次治療後 33 人、および二次治療後 1 人）を対象にした NivoMes 第 II 相試験において、組織型にかかわらず ORR 24%、 <u>PFS 中央値</u> 2.6 カ月、6 カ月生存率 74%であった <sup>16)</sup> 。	誤植

以上

## 正誤表

『肺癌診療ガイドライン-悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む- 2018年版』第1刷（2018年12月1日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2018年11月29日

金原出版株式会社

### 記

頁	訂正箇所	誤	正
207	レジメン IV期非小細胞肺癌 単剤療法	免疫チェックポイント阻害剤 ニボルマブ   <u>3mg/kg</u> , day 1   q2w	免疫チェックポイント阻害剤 ニボルマブ   <b>240mg/body</b> , day 1   q2w
311	CQ16 解説 8～9 行目	<u>*2018年6月30日時点で、切除不能悪性胸膜中皮腫の既治療例に対するニボルマブは、本邦で保険償還されていない。承認後の使用に際しては、添付文書の記載をよく確認すること。</u>	削除

以上